

努力は時間ですから（努力＝時間）、努力すればするほど、疲弊する。
目標が高くなればなるほど息苦しくなる。毎日がつらくなる。
そして最後には「死ねと言う気か」となる。（本文より）

読者からの
反響続々！

文章の引力が凄い。分厚さを感じさせないし、その分厚い
鈍器のような本で、いちいち頭を殴打されてるような思い。
(40代・会社経営者)

後半に進むに従って難しくなって
いって、なんとか解読してやろう
という気になる。分からぬから
面白いと言いますか、何度も読
める。(20代・大学生)

努力する人間に なってはいけない

学校と仕事と社会の新人論

芦田宏直

津田大介さんも絶賛!!



健やかなるときも、病めるときも、喜びのときも、悲しみのときも、富めるときも、
貧しいときも、大きな決断をしたいときも、先行きの見えない不安で心が折れ
そうなときも、仕事で自分が置かれてる状況に納得できないときも、優秀な他
人へのコンプレックスが拭えないときも、ランダムに開いて10分しっかり読む
だけで「あ、そうか」と気づいたり、心の支えになったりする万華鏡みたいな本。
人生に〈師匠〉がいない人——必読です。

ただいま絶賛発売中!!
いよいよ4刷突入!
おかげさまで

うっかりと喫茶店で読んでしまって、涙が止まらなくなってしまった。
(30代・主婦)

大学関係者必読。文科省の
関係者にもこの本を配って
ほしい。(30代・大学教員)

努力する人間に
なってはいけない
学校と仕事と社会の新人論
芦田宏直

ソーシャルメディアが、教育・仕事・社会を日々変えつつある。
情報社会（=機械主義）によって芸能藝術しつづある（人間）の再生へ向けて、
その影響を広く（深く）抉った著者渾身のメッセージ。

「人生に〈師匠〉がいない人——必読です」
津田大介

ロゼッタストーン

世界書籍出版社

定価：本体 2,800 円（税別）
四六判：496 ページ
発行：ロゼッタストーン